



東北大学

平成 25 年 3 月 5 日

報道関係者各位

東北大学工学部

**文部科学省主催「第 2 回サイエンス・インカレ」で
ステップ QI スクール参加学生 2 名が「科学技術振興機構理事長賞」と
「朝日新聞社 JSEC 賞」をそれぞれ受賞しました。**

「第 2 回サイエンス・インカレ ―学生による自主研究の祭典―」において、文部科学省「理数学生育成支援事業」工学部ステップ QI スクール参加学生（情報知能システム総合学科 3 年）の塩谷真帆さん（親和女子高等学校出身）が「科学技術振興機構理事長賞」を、中村紘君（宮城県仙台第一高等学校出身）が「朝日新聞社 JSEC 賞」をそれぞれ受賞しました。

学生の能力・研究意欲を高め、創造性豊かな科学技術人材を育成することを目的に、自然科学分野を学ぶ全国の学生が自主研究の成果を発表し競い合う場として平成 23 年度から開催されているのが「サイエンス・インカレ」です。

「第 2 回サイエンス・インカレ」本選は 3 月 2 日から 3 日にかけて千葉県・幕張メッセで開催されました。東北大学からは、理学部から口頭発表が 1 件とポスター発表が 2 件で計 2 名、工学部からは口頭発表 1 件とポスター発表 6 件で計 9 名（うち 8 名がステップ QI スクール参加学生）が本選に進み、その成果を発表しました。審査の結果、東北大学では上記 2 名が受賞となったものです。

東北大学工学部では、平成 24 年度から文部科学省の理数学生育成支援事業として情報知能システム総合学科を中心として「Step-QI スクール」を実施しています。受賞した 2 件の研究は、いずれも「Step-QI スクール」のプログラムである「アドバンス創造工学」において取り組まれた研究で、塩谷さんが「鏡像を用いた視覚情報と体性感覚に関する検討」（研修先：塩入・栗木研究室）、中村君が「災害時における多重メッセージフェリーの検討実験」（研修先：加藤（寧）・西山研究室）です。

東北大学では、今回の受賞を 1 つの励みに、実践的教育の実施による学生の学習意欲の向上および自己表現力の強化をより一層促進し、自主性にあふれた有能な人材の育成に取り組んで参ります。

<本件に関するお問い合わせ>

東北大学工学部情報知能システム総合学科

松浦 祐司 教授

TEL: 022-795-7108 Fax: 022-795-7106

E-mail: yuji@ecei.tohoku.ac.jp

Step-QI スクール: <http://www.ecei.tohoku.ac.jp/stepQI/>